

都市情報学部公開講座

# With コロナ時代の 観光の ”今” と ”これから”

11.5 (土)

13:00~14:30

オンライン or 対面

新型コロナの感染拡大により、人々の観光形態は感染対策を意識したウィズコロナ時代の新しいスタイルへと変化しました。さらに、アフターコロナ時代に向けて新しい観光形態が発生すると予想されます。本講座では観光業界に詳しい実務者より話題を提供します。



講師

旅人総研 代表

愛知県東三河広域観光協議会  
マーケティングディレクター

田中 三文 氏

1962年生、豊橋市出身・在住。観光・レジャー関係の出版社（東京）勤務後、1996年㈱東海総合研究所入社（現社名三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱）。観光政策室長・上席主任研究員として、主に東海地方各地の観光計画、観光関連事業、インバウンド受入環境事業等に携わる。2022年10月より、愛知県東三河広域観光協議会に所属し、東三河広域の観光振興に奔走する。観光庁「広域周遊促進のための専門家派遣事業」登録専門家。また、フォトトラベライター（旅するカメラマンライター）として中日新聞旅行サイトで2013年より旅ブログを毎月連載中。



今年度の都市情報学部公開講座は名城大学祭の学術企画となります  
対面かオンラインで登録方法が異なります。ご注意ください。

【対面での参加を希望】

名城大学祭来場の事前予約が必要です



予約画面では11.5 (土) ナゴヤドーム前キャンパスを選択してください。当日は『公開講座』を含むドーム前キャンパスの大学祭をお楽しみください。

【オンラインでの参加を希望】

zoom ウェビナーへの事前登録をお願いします



登録いただけると、当日参加の招待メールをお送りします。11.5 (土) は13:00 開始前までに視聴デバイスの準備をお願いします。

定員：会場 80名・オンライン 100名

お問い合わせ：都市情報学部事務局 tel:052-768-6409 fax:052-721-8881 mail:toshi-office@ccml.meijo-u.ac.jp